

# Press Release

2023年9月14日

報道機関各位



**武庫川女子大学**  
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail [kohos@mukogawa-u.ac.jp](mailto:kohos@mukogawa-u.ac.jp))

## 景観建築学専攻の大学院生が

**リニューアルする宝塚大橋の植栽デザインを提案。**

**デザイン案を宝塚市長にプレゼンテーションします。**

大学院景観建築学専攻修士課程 2 年生が宝塚大橋の歩道空間再整備事業の植栽計画に取り組み、9月20日、宝塚市役所で山崎晴恵市長らに計画案のプレゼンテーションを行います。リニューアルする宝塚大橋を彩る植栽デザインを一足早くご覧いただけますので、ぜひ取材にお越しく下さい。

宝塚大橋は兵庫県の管理する県道ですが、花壇の植栽は宝塚市の管理となります。

宝塚市が武庫川女子大学と包括連携協定を締結していることから、本学の景観建築学専攻に対し、宝塚大橋歩道空間の植栽デザインを依頼。武庫川女子大学は学内に一級建築事務所「武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオ」を開設しており、ここを拠点に景観建築学専攻の院生7人が、インターンシップの授業の一環として植栽計画に取り組みました。

宝塚大橋は武庫川をはさんで宝塚大劇場や宝塚音楽学校と対岸をつなぐ宝塚市を象徴する大橋です。リニューアル前は歩道部分にオブジェや植樹、噴水などを散りばめて橋全体が公園のようになっていましたが、老朽化のため県が再整備に乗り出し、併せて県と宝塚市で歩道空間と花壇やベンチ、照明灯など構築物のデザインを再考しました。

武庫川女子大学の景観建築学科および院景観建築学専攻では、人と自然の共生をテーマに、

建築とランドスケープを一体的に学んでいます。橋全体を彩る緑や花は、植栽帯やプランター等の配置で連続性を感じさせることが課題です。周囲の景観と調和する景観建築学専攻ならではのデザインが期待されています。新たな歩道空間を備えた宝塚大橋は、2023年度中に完成予定です。

プレゼンテーションは10時から約20分間、パワーポイントや模型、イメージ動画等を使って学生たちが行い、宝塚市長をはじめ阪神北県民局長らが聴講します。

**【実施概要】**

日時：2023年9月20日（水）午前10：00～10：30

場所：宝塚市役所4階 特別会議室

出席者：宝塚市長、副市長、

阪神北県民局長、宝塚土木事務所長ほか

武庫川女子大学大学院建築学研究科景観建築学専攻修士2年7人

この件に関するお問い合わせ、取材のお申込みは、9月19日（火）午前中までに下記をお願いいたします。

武庫川女子大学広報室

【電話】0798-45-3533

【メール】[kohos@mukogawa-u.ac.jp](mailto:kohos@mukogawa-u.ac.jp)

なお、このプレスリリースの内容は9月14日、宝塚市役所から宝塚市政記者クラブ加盟社にも配信しています。ご了承ください。